

## ライセンス借用・早期返却の手順

2020/05/18

### はじめに

通常、ライセンスサーバーとクライアント PC が同一 LAN 内でネットワーク接続されることにより、クライアント PC は Advance CAD を起動する事が可能です。一時的にクライアント PC をネットワークから外し、持ち出しを行った状況で Advance CAD を使用したい場合には、ライセンス借用の設定が必要となります。

借用中のライセンスは、ライセンスサーバーにおいて借用時に設定された期限までクライアント PC が専有している事となります。もし期限前にライセンスを返却したい場合には、ライセンス早期返却の設定が必要となります。

### 概要

クライアント PC でライセンス管理ツールを用い、ライセンスを借用・早期返却する手順を説明します。

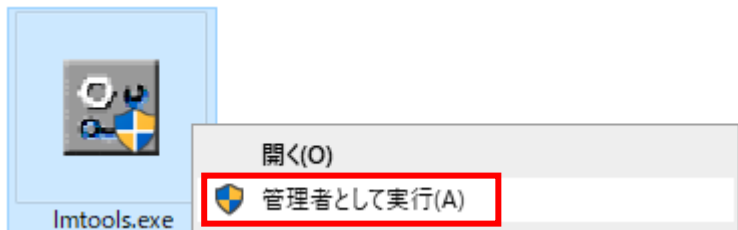
#### <ライセンス借用手順>

##### 1. ライセンスサーバーからクライアント PC にライセンス管理ツールをコピー

ライセンス管理ツールはインストールディレクトリ¥exe（デフォルト C:¥FLEXlm¥exe）配下の lmtools.exe になります。

##### 2. クライアント PC のライセンス管理ツール (lmtools.exe) を起動

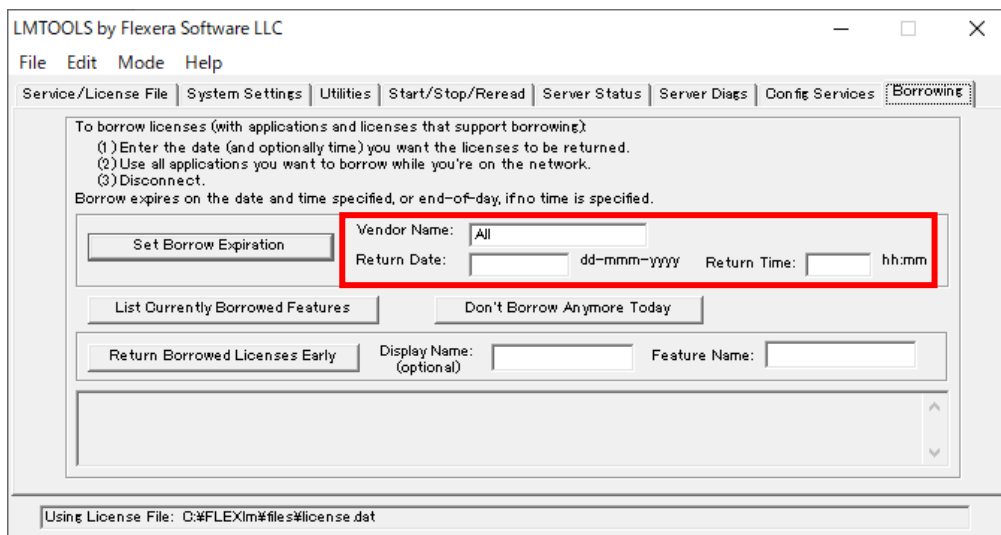
lmtools.exe を右クリックし、「管理者として実行」を選択します。



##### 3. Borrowing タブを開き以下の通り設定

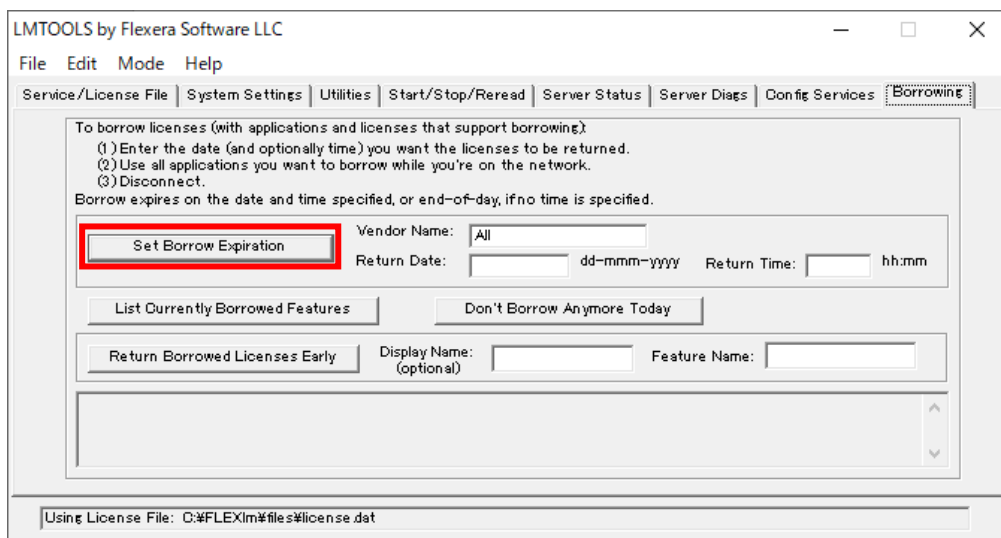
Vendor Name: CTCMDARD	… Advance CAD Ver17 以降用。
J-CTCMDARD	… Advance CAD Ver16 以前用。
Return Date: dd-mmm-yyyy	… 返却日。最長 8 週間先まで可能。 例. 2021/4/1 は 01-apr-2021 と入力します。
Return Time:hh:mm	… 返却時間。未入力時は 23:59 となります。

## ライセンス借用・早期返却の手順



### 4. Borrowing タブの「Set Borrow Expiration」ボタンを押す

クライアント PC に借用期限が設定され、以後使用されるライセンスフィーチャーを借用します。



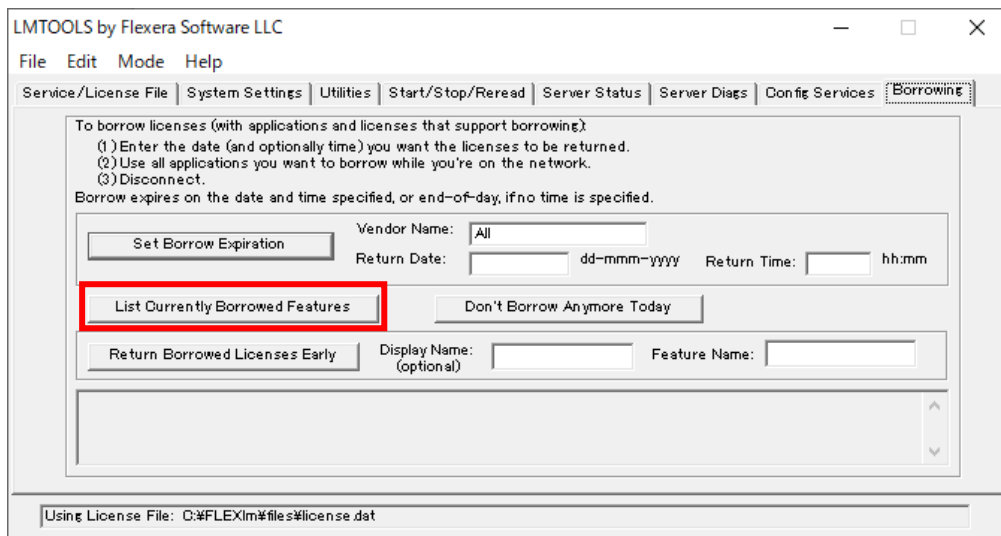
### 5. クライアント PC で Advance CAD を起動し、必要ライセンスフィーチャーを借用

借用したいライセンスサーバーを使用して起動します。

必要に応じてオプションコマンド (DXF 読込み、CADAMDB 読込、等) を実行します。

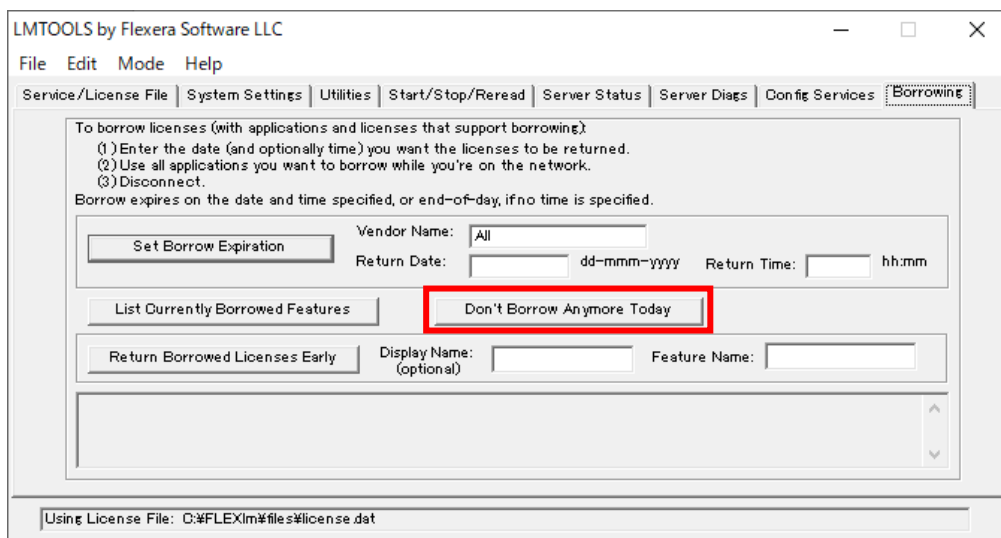
## 6. Borrowing タブの「List Currently Borrowed Features」ボタンを押す

現在借用中のライセンスがリスト表示されます。



## 7. Borrowing タブの「Don't Borrow Anymore Today」ボタンを押す

クライアント PC の借用期限が削除され、以後使用されるライセンスフィーチャーは借用しません。

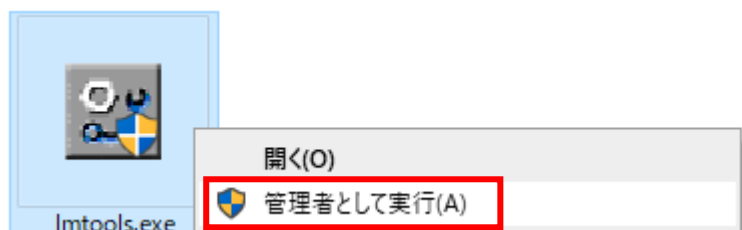


## 8. クライアント PC をネットワークから外した状況で Advance CAD の起動を確認

借用が成功していれば起動が可能です。

<ライセンス早期返却手順>

1. クライアント PC とライセンスサーバーをネットワーク接続
2. クライアント PC の Advance CAD を終了
3. クライアント PC のライセンス管理ツール (lmtools.exe) を起動  
lmtools.exe を右クリックし、「管理者として実行」を選択します。



4. **Server Status** タブを開き、「Perform Status Enquiry」を押す

ライセンスサーバーのライセンス使用状況が表示されます。

「Users of 」に続く内容がライセンスフィーチャー名を指します。

例. 表示内容 … ライセンスフィーチャー名

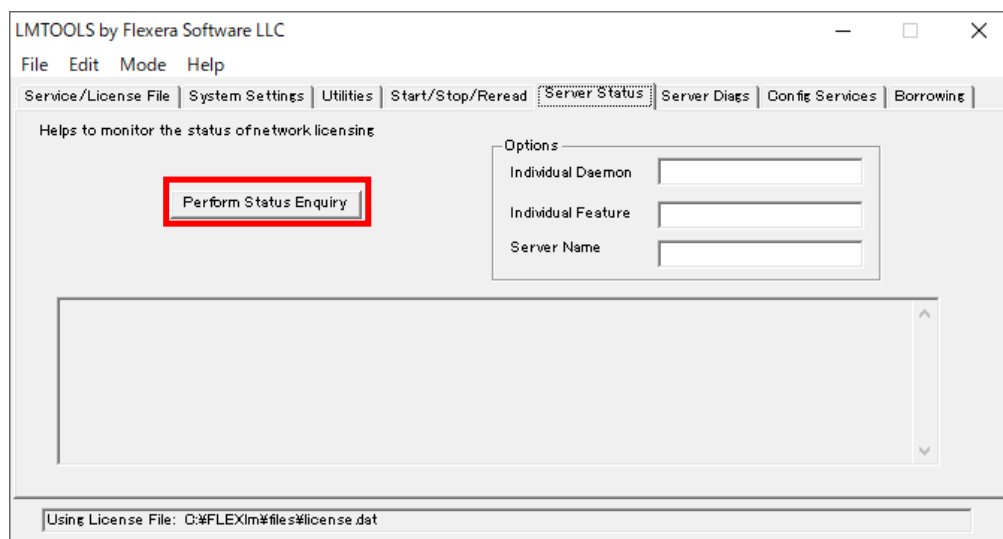
Users of advancedcad\_win\_base: …(以後省略)… advancedcad\_win\_base

それ以降は使用状況となり「ユーザー名 ホスト名」と「バージョン」情報の間にある内容が表示名を指します。

例. 表示内容 … 表示名

user1 host1 19.36.18.26 (v20) …(以後省略) … 19.36.18.26

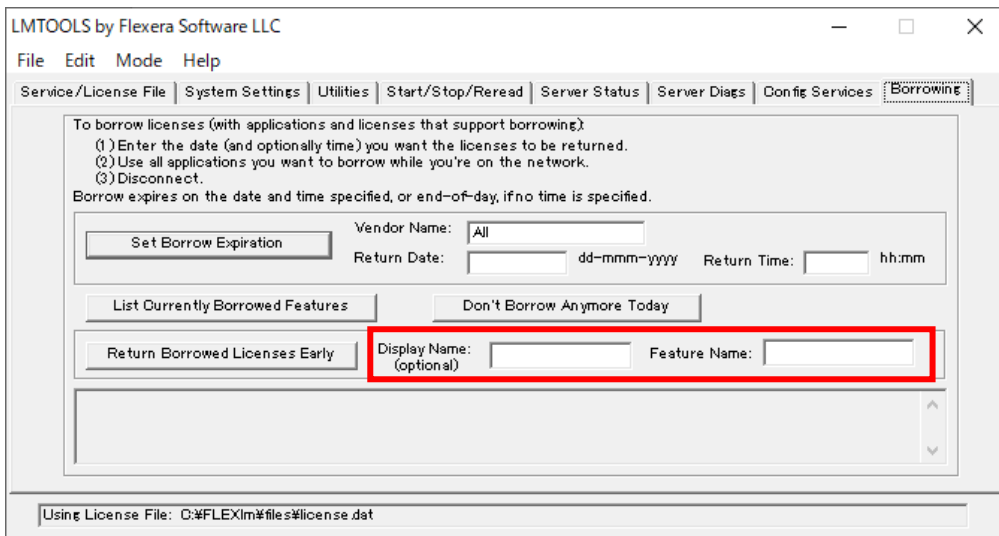
user2 host2 host2:1 (v20) …(以後省略) … host2:1



## 5. Borrowing タブを開き以下の通り設定

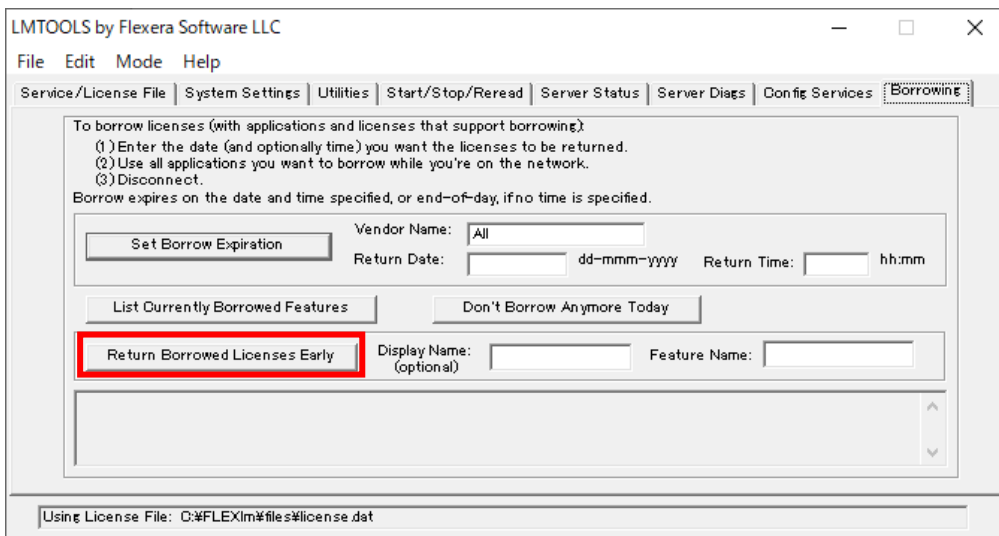
Display Name: 4. の例. を参考に表示内容から表示名を参照

Feature Name: 4. の例. を参考に表示内容からライセンスフィーチャー名を参照



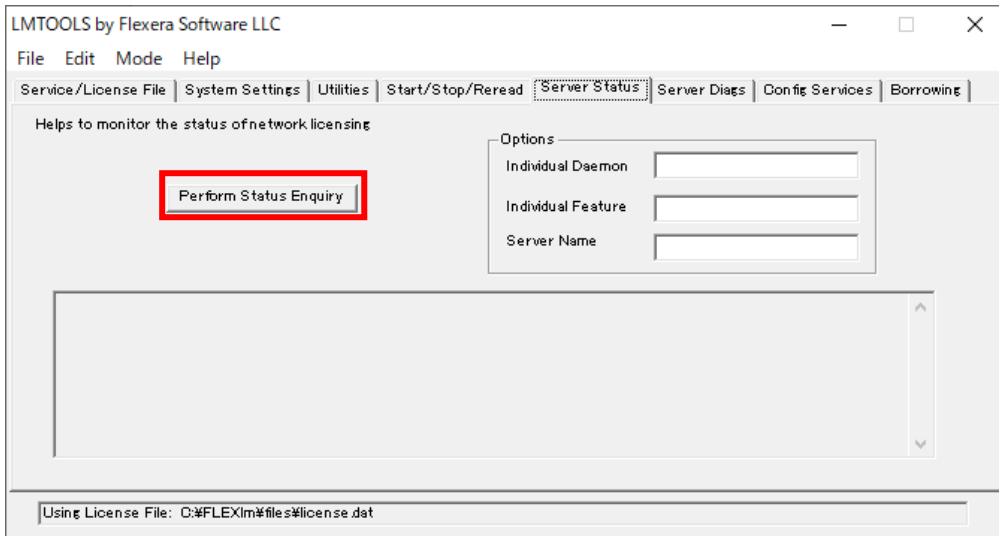
## 6. Borrowing タブの「Return Borrowed Licenses Early」を押す

クライアント PC に借用していたライセンスフィーチャーを早期返却します。



## 7. Server Status タブを開き、「Perform Status Enquiry」を押す

早期返却が成功していれば借用していたライセンスフィーチャーの使用状況からクライアント PC の「ユーザー名 ホスト名」の行が削除されています。



参考資料：マニュアル / インストール手順書

Appendix A フローティングライセンス

A.7 ライセンス管理ツール

A.7.6 ライセンスの借用

A.7.6.1 借用

A.7.6.2 返却

<https://www.ctc-g.co.jp/solutions/acad/04.html>

以上